

講演会

ガラスの微細分相とそれを利用した機能性ガラスの開発

開催趣旨：ガラスが異なる組成の相に分かれる分相現象は古くから知られており、その発達過程について多くの基礎研究が行われると同時にそれを利用した多質ガラス、光機能性ガラスなどの開発が行われてきました。本講演会では、長年、ガラスの相分離をベースにした多孔質ガラス、光機能性ガラスなどの研究を行われてこられた兵庫県立大学名誉教授の矢澤先生をお招きして、現在までのご研究のお話をお伺いし、今後の展開についてお話をいただきます。さらに、ガラスの分相を考える上で重要な、軽元素の状態やガラスの中距離構造などについて放射光を用いて先端的なご研究をされている先生方にもご講演いただきます。

本講演会が、新しい機能性ガラスを開発するための設計指針を考える機会になればと考えております。ご興味をお持ちの方のご参加をお待ちしております。

日時：2017年10月31日（火） 13：00～

場所：産業技術総合研究所 関西センター C-4棟 第8会議室

主催：産業技術総合研究所無機機能材料研究部門

参加費：無料（交流会のみ2000円）

定員：60名（定員になり次第締め切り）

申し込み方法：産業技術総合研究所関西センターHP (<http://www.aist.go.jp/kansai/>) よりお申し込みください。

問合先：無機機能材料研究部門 赤井 (e-mail: t-akai@aist.go.jp) 072-751-9648

プログラム

13:00-13:03 開会の挨拶

産業技術総合研究所無機機能材料研究部門副部門長 松原一郎

13:03-13:10 はじめに 講師の先生のご紹介

産業技術総合研究所無機機能材料研究部門
機能調和材料研究グループ 主任研究員 神哲郎

<特別講演>

13:10-14:45

ガラスの分相現象とそれによる高機能性ガラス創製への展開

兵庫県立大学名誉教授 矢澤哲夫

<放射光による構造解析>

14:45-15:25 (招待講演)

放射光軟X線分光法による軽元素材料の状態分析と構造解析

兵庫県立大学大学院工学研究科 教授 村松 康司

15:25-15:35

—休憩—

15:35-16:15 (招待講演)

量子ビーム実験と計算機シミュレーションを用いたガラスの中距離構造の解析

物質材料研究機構 主幹研究員 小原 真司

<一般講演>

16:15-16:45

産総研無機機能材料研究部門高機能ガラスグループにおける機能性ガラスの研究

産業技術総合研究所無機機能材料研究部門
高機能ガラスグループ グループ長 赤井 智子

16:45-16:55 ガラス物性測定コンソーシアムの案内

産業技術総合研究所無機機能材料研究部門
高機能ガラスグループ 上級主任研究員 福味幸平

16:55-17:00 閉会の挨拶

産業技術総合研究所無機機能材料研究部門
高機能ガラスグループ グループ長 赤井 智子

— 閉会 —

17:15~ 交流会